

新日本スポーツ連盟は こんな活動をしています

スポーツクラブは、
「スポーツをやりたい」
「うまくなりたい」
という要求にこたえ、
地域社会の構成単位として
大切な役割を果たします。



そして、スポーツに関わる
すべての人の可能性が
開花するよう
誰でも参加できる大会の開催、
スポーツを行う条件の充実、
文化としての
スポーツの発展をめざす
活動をしています。

一人一人が主人公となる
スポーツ活動を
旺盛に展開することは、
大切なことです。
新日本スポーツ連盟は
スポーツクラブの定着と
発展をはかる活動を
進めています。



1 競技大会の実施

2年に1回総合競技大会として「全国スポーツ祭典」を開催し、17競技に6,000人~7,000人の選手・役員が参加。また、隔年には「全国競技大会」(競技ごとの選手権大会)を開催。



2 競技水準・技術向上をはかる活動

指導員、審判員の養成・研修、技術・指導法の研究と指導書等の発行、初心者教室・技術講習会などの開催。



3 自主的スポーツクラブの結成・育成のための活動

リーダー養成やスポーツクラブ活動交流集会の開催など。スポーツ連盟附属スポーツ科学研究所では、スポーツ発展のための研究活動をしています。

4 スポーツの条件整備・拡充をはかる運動

スポーツ精神、フェアプレイ精神などスポーツの価値を高める運動、スポーツ団体の自主性擁護、スポーツ愛好者・選手の人権の確立をめざしすべてのスポーツ関係者の協力と共同を推進します。

5 平和を守り育てる活動

「スポーツは平和とともに」のスローガンをかけ、反核・平和マラソンなど、スポーツを通して平和活動に参加しています。



6 海外のスポーツ団体との交流

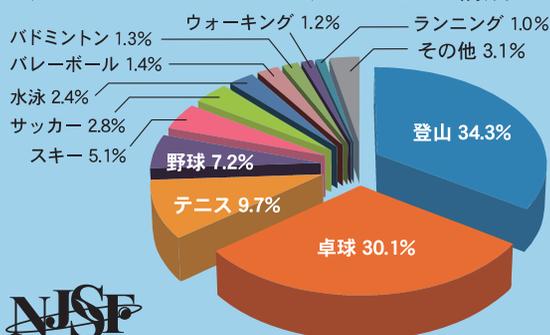
FSGT(フランス)や体育市民連帯(韓国)などのスポーツ団体と国際交流をしています。

7 機関誌「スポーツのひろば」の発行

スポーツ連盟の活動から最新のスポーツ科学まで、あらゆる情報を紹介します。

構成数 [2018年12月現在]

4,097クラブ 55,554名で構成



新日本スポーツ連盟は、自主的なスポーツクラブを基礎単位としています。以下の組織によって構成されている総合スポーツ団体です。

- 全国種目組織 (12種目)
卓球 テニス 野球 スキー サッカー 水泳 バレーボール バドミントン ウォーキング
ランニング ソフトボール ミックスバレーボール
- 都道府県連盟 (24都道府県)
- 地域組織
- 賛助団体 (1団体)

その他：ソフトボール、ハイキング、バスケットボール、ゴルフ、ソフトテニス、ミックスバレーボール、空手、剣道、健康体操など

賛助団体：日本勤労者山岳連盟



〒114-0014
東京都北区田端1-24-22
山柿ビル3F
TEL：03-5834-8726
FAX：03-5834-8723
MAIL：zenkoku@njsf.net
https://www.njsf.net